

マダラナニワトンボ

Sympetrum maculatum

兵庫県：Aランク

環境省：絶滅危惧 I 類 (CR+EN)

種の概要

体長32～38mm程度。黒色に淡黄色斑を有する黒っぽいアカネ属のトンボで、ナニワトンボに似るが、翅の基部は橙色を帯びることで区別できる。平地から丘陵地の抽水植物が繁茂し、遠浅で開放的な樹林に囲まれた水質のよい池沼などに生息する。幼虫は水深の浅い部分の砂泥上にうずくまっている。成虫は7月～11月に見られる。



写真提供：二宗誠治

国内分布

本州

県内分布記録

神戸市、加古川市、西脇市、小野市、加西市、加東市、姫路市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○	○	○		○



特記事項

小野市、加東市が現在の生息地として知られているが、個体数の減少が甚だしい。

保護上の留意点